

事務事業名	スポーツ教室運営事業				担当	教育委員会 スポーツ振興課 指導係		
政策名	1	「人づくり」～豊かなこころアップ！～				☒ 総重（総合計画重点事業） ☐ 戦拡（総合戦略拡充事業）	☐ 総新（総合計画新規事業） ☐ 戦新（総合戦略新規事業）	
施策名	6	生涯スポーツ・レクリエーションの振興						
関連個別計画	真岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略				事業期間	☐ 単年度のみ ☒ 毎年度実施（開始年度 昭和52 年度～） ☐ 期間限定複数年度（ 年度～ 年度）		
法令根拠	スポーツ基本法							
予算科目	1.一般会計	10.教育費	5保健体育費	1保健体育総費				
予算科目								
予算科目								
事業概要	市民ひとり1スポーツの定着化を目指し、生涯スポーツの推進とスポーツ人口の底辺拡大を図るため、市民各層に対応できるよう、初心者を対象としたスポーツ教室を開講する。 <開講教室>教室終了後、継続的に行ってもらうため、既存の愛好会の紹介を行っている。 ・児童対象：体操、バドミントン、かけっこ、ドッジボール など ・親子対象：卓球、スポーツ、弓道 など ・成人対象：筋力トレーニング、ノルディックウォーキング、太極拳、ラテンダンス、ヨガ、少林寺 など ・全対象：フライングディスク、グランドゴルフ、ニュースポーツ など ※謝金 R4:1,128千円 ⇒ R5:1,020千円 △108千円							

1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

① 手段（主な活動）				④活動指標（事務事業の活動量を表す指標）の推移						
5年度実績 開催種目（27/28教室・19/20種目） ※新規1・追加1・中止3教室（参加者不足1・日程不調2） 実施種目の選定・対象者・内容・時期・回数を決定し、講師に依頼する。 参加者の募集。 講師に指導計画、実施内容の報告書の提出。 教室終了後、参加者にアンケート調査を実施。 6年度計画 前年度と同様 開催予定数（28教室・19種目）				名称	単位	2 年度(実績)	3 年度(実績)	4 年度(実績)	5 年度(実績)	6 年度(見込)
				ア 謝金	千円	115	676	843	939	1,020
				イ 教室数	教室	6	23	25	27	28
				ウ 種目数	種目	6	17	19	19	19
				エ 応募者人数（定員）	人	160	670	715	730	730
				オ						
② 対象（誰、何を対象にしているのか）*人や自然資源等				⑤対象指標（対象の大きさを表す指標）の推移						
市民、児童及び市内勤務者				名称	単位	2 年度(実績)	3 年度(実績)	4 年度(実績)	5 年度(実績)	6 年度(見込)
				ア 市民数	人	78,874	78,592	77,635	77,578	76,972
				イ 児童数	人	4,381	4,343	4,230	4,192	4,022
				ウ						
				エ						
				オ						
③ 意図（この事業によって、対象をどう変えるのか）				⑥成果指標（対象における意図された対象の程度）の推移						
市民ひとり1スポーツの実現を目指すため。				名称	単位	2 年度(実績)	3 年度(実績)	4 年度(実績)	5 年度(実績)	6 年度(見込)
				ア 参加人数	人	112	473	404	543	548
				イ 申込者の割合（定員に対する申込数）	%	70.0	70.6	56.5	74.4	75.0
				ウ						
				エ						
				オ						
② 総事業費の推移		単位	2 年度(実績)	3 年度(実績)	4 年度(実績)	5 年度(実績)	6 年度(見込)			
投入量	事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0		
		県支出金	千円	0	0	0	0	0		
		地方債	千円	0	0	0	0	0		
		その他	千円	0	0	0	0	0		
		一般財源	千円	115	723	960	1,045	1,173		
	事業費計（A）		千円	115	723	960	1,045	1,173		

2. 1 次評価の部 *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 市の政策体系に結び付き、社会環境や住民ニーズ等を考慮した上で目的は妥当か？	☒ 見直し余地はない ☐ 見直し余地がある (評価理由) スポーツをする機会の提供により、スポーツの日常化が図られ、生涯スポーツの振興に結び付く。
	②公共関与の妥当性 市が事業に関与する必要があるか？	☒ 見直し余地はない ☐ 見直し余地がある (評価理由) 市民の健康、体力づくり活動に不可欠な生涯スポーツ振興のため妥当である。
	③対象と意図の妥当性 ・1枚目の②「対象」③「意図」は適切か？ ・対象を限定・追加する必要があるか？ ・意図を限定・追加する必要があるか？	☒ 対象・意図を見直す必要はない ☐ 対象を見直す必要がある ☐ 意図を見直す必要がある (評価理由) 市民・児童及び市内勤務者を対象にスポーツ教室を開講し、スポーツ人口を増やしている。
有効性評価	④成果の向上余地 ・成果を向上させる余地はあるかどうか？ない場合の理由は適切か？ ・成果の現状水準とあるべき水準の差異はないか？ ・何が原因で成果向上が期待できないのか？	☒ 向上余地はない ☐ 向上余地がある (評価理由) 市内小学校へチラシ配布、また市のホームページやもおかテレビ等、広報・メディア等を通し、スポーツ教室のPRに努め参加者の増加を図っている。 また、市民ニーズに対応した種目の検討を行っている。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 ・類似事業はないか、統合や連携はできないか？	☐ 類似事業と統合・連携ができる(類似の事務事業名：) ☐ 類似事業と統合・連携できない(類似の事務事業名：) ☒ 類似事業はない (評価理由) スポーツ部門は、他に類似事業がない。
効率性評価	⑥事業費の削減余地 ・成果を下げずに実施主体の見直しによりコスト削減をできないか？ ・実施方法の適正化によりコスト削減をできないか？	☒ 削減余地がない ☐ 削減余地がある (評価理由) 事業費の大部分は、講師謝金であり削除余地はない。

3. 改革・改善方向の部

(1) 改革の方向性(改革案・実行計画) ☐ 廃止 ☐ 見直し (☐ : 目的妥当性 ☐ : 有効性 ☐ : 効率性) ☐ 統合 ☒ 継続 市民ひとり1スポーツの定着化を目指し、生涯スポーツの推進とスポーツ人口の底辺拡大を図るため、市民のニーズに対応した教室を行っている。	(3) 改革・改善による期待成果 <table><tr><td colspan="2" rowspan="2"></td><th colspan="3">コスト</th></tr><tr><th>削減</th><th>維持</th><th>増加</th></tr><tr><td rowspan="3">成果</td><td>向上</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>維持</td><td></td><td>○</td><td>/</td></tr><tr><td>低下</td><td></td><td>/</td><td>/</td></tr></table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	/	低下		/	/
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		○	/																		
	低下		/	/																		
(2) 課題、課題の克服の方向性 教室終了後も継続的にスポーツを行ってもらえる環境づくりを推進する。																						

4. 事務事業の2次評価結果(事業の総括と事業の方向性)

(1) 1次評価結果の客観性と出来具合 ☐ 記述説明不足(説明責任不充分) ☐ 評価内容が客観性を欠く ☒ 評価内容は客観的と言える																						
(2) 2次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり ②有効性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり ③効率性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり																						
(3) 2次評価者として判断した今後の事業の方向性 ☐ 廃止 ☐ 休止 ☐ 目的絞込み ☐ 目的拡充 ☐ 事業統廃合 ☐ 事業のやり方改善 ☐ 予算削減 ☐ 予算増大 ☒ 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(4) その他2次評価会議で指摘された事項 参加者増のため、新たな種目の導入を考えて下さい。																					
(5) 改革・改善による期待成果 <table><tr><td colspan="2" rowspan="2"></td><th colspan="3">コスト</th></tr><tr><th>削減</th><th>維持</th><th>増加</th></tr><tr><td rowspan="3">成果</td><td>向上</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>維持</td><td></td><td>○</td><td>/</td></tr><tr><td>低下</td><td></td><td>/</td><td>/</td></tr></table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	/	低下		/	/
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		○	/																		
	低下		/	/																		